

2025年 JOLCO市場の動向調査

2024年度の市場規模は5,441億円(出資金額)、159件(販売件数)と推計
2025年度は5,877億円を見込み、堅調推移を継続

2024年度(2024年4月~2025年3月)のJOLCO市場の市場規模(出資金販売額ベース)を、前年度比で41.3%増の5,441億円、組成案件の販売件数を159件(同21.4%増)と推計した。

投資家ニーズは依然として旺盛で、昨年度に比して新規の投資家も獲得できており、すそ野拡大が進んでいる。特に、為替動向を意識した時勢柄からか投資期間の短いコンテナ、中古案件のニーズが強い。また、トラック、ヘリコプター、航空機エンジンへの興味関心も高まってきており、異業種からの新規参入、既存リース会社等によるラインナップの強化も進みつつある。

2025年度の市場規模は、本年度と同様に船舶とコンテナが市場を底上げし、対前年度比8.0%増の5,877億円、販売件数は同10.7%増の176件を見込む。

JOLCOの出資金額(市場規模)



アंकパートナーズ推計

JOLCOの販売件数



アंकパートナーズ推計

※出資金販売額、組成案件の販売件数で集計

※2024年度は2024年4月~2025年3月の間に迎えた決算期の数値で集計

航空機 2,535 億円、船舶 2,074 億円、コンテナ 832 億円で各々対前年度比増

航空機分野は、依然として一部にサプライチェーンの停滞は残っているものの、組成案件の引き合いが増えてきている。投資家ニーズの強い欧州のエアラインでの競争が激しく、前年度比 17.6% 増ではあったが出資金額は 2,535 億円となり、コロナ禍前の水準には達しなかった。

船舶分野は、世界の海上荷動量も増加を続け、JOLCO 組成の貨物船の種類も広がっている。中古船の組成・販売が主流で、出資金額は 2,074 億円（前年度比 80.2% 増）となり、初めて 2,000 億円を突破した。

コンテナ分野は扱う企業が少なく他の分野に比べ規模は小さい。2024 年度は、比較的短期の投資となるコンテナへの JOLCO 投資のニーズが一層強まり 832 億円（同 52.9% 増）となった。

各々の分野で出資金額が増えたが、船舶、コンテナの出資金額の増加が著しかったため、従来よりも航空機の比率が低下した。結果、航空機は 45.6%、船舶は 38.1%、コンテナが 15.3% であった。

2024 年度の JOL+JOLCO 市場は 8,532 億円に拡大、今後は 1 兆円も視野に

JOL 市場（航空機）は、JOLCO 市場（航空機、船舶、コンテナ）よりも早く 2022 年度にはコロナ禍前の水準を上回った。

2024 年度は、円安基調の中、投資家の投資決定に時間を要し販売時期がずれ込んだこと、顧客開拓が想定通りに進まなかったことなどから、前年度比 3.5% 減であった。

JOL + JOLCO の 2024 年度の合計市場規模は、8,532 億円（前年度比 21.0% 増）と推計。2025 年度以降は JOLCO よりも JOL の方が増加率が高くなることが見込まれ、数年後には 1 兆円規模が視野に入ってきた。

リサーチ要綱

○対象：JOLCO を扱うリース会社、専業会社など約 10 社

○期間：2025 年 3~4 月

○方法：専門研究員による対面取材

※JOLCO とは、一般的に航空機、船舶、コンテナ等を対象とした日本型オペレーティングリース（JOL）のうち購入選択権（Call Option）が航空会社などの賃借人に付与されたもので、匿名組合が金融機関からの借入金と複数の中小企業など（投資家）からの出資金で資金調達して航空機などを購入しリースするもの。投資家には、出資から生じる計画納税が可能となる延税効果のある金融商品である。

※本 JOLCO マーケット調査は、可能な限り JOL の出資金を除いて集計したが、一部含まれるものもある。

 本マーケットニュースは、市場規模や動向の情報発信が目的であり、投資や出資その他の行動、特定商品や金融商品等への勧誘や推奨をするものではありません

●アンクパートナーズ合同会社●

本マーケットニュースにおける著作権、その他一切の権利は、アンクパートナーズ合同会社に帰属します。本マーケットニュースの複写及び記事の無断転載を固く禁じます。転載引用の際には弊社ホームページにてお問い合わせ下さい。